

聖霊降臨節第十一主日礼拝

8月9日(日)①午前9時半・②11時半
司式 上田充香子

前奏	
招詞	エフェソの信徒への手紙2:14~15a
頌栄	21-83(1節) [1-546]
交読詩編	145(162頁)
主の祈り	(交読詩編に添付) [1-564] <子どもメッセージ>
讃美歌	16(1、3節)
使徒信条	(交読詩編に添付) [1-566]
聖書	使徒言行録10:23b~33 (新約聖書233頁)
祈禱	
讃美歌	371(1、3節)
説教	「隔ての壁が取り壊された」 牧師 古屋 治雄
祈禱	
讃美歌	403(1、3節)
献金	
報告	
頌栄	21-28 [1-545]
祝禱	
後奏	

◇ 今日の集会 ◇

○教会学校中高生会(オンライン)午後1時

○信友会役員会(オンライン)午後1時半

◇ 今週の集会 ◇

○火曜礼拝 11日(火)午後3時 礼拝堂
(主日礼拝と同じ内容で行います。)

今週の祈禱課題「子育て広場“つぼみ”の活動をおぼえて」

子育て広場“つぼみ”は昨年4月から始まり、毎回10組くらいの親子が集まり楽しく子育てする場になっています。コロナのために残念ながら3月から突然活動を中止。学年末の締めくくりもできませんでした。親子で手作りする予定でいたフレームをスタッフが作り活動中のスナップ写真を入れて郵送。その後も親子で楽しめる折り紙遊びなどを手紙と一緒に送り、お母さん達に喜ばれました。6月、杉並区の子育て支援課よりガイドラインに沿って再開してほしいとの連絡があり、床やマットの清拭・遊具や玩具の消毒・つぼみホール入り口の対策などを行い、6月28日に再開。7月16日までの4回で(延べ)親子34組50人の子どもが集まり、子どもたちは元気に遊びお母さん達は子どもを見ながら情報交換のおしゃべりを楽しんでいました。親子で集える場が無く家で過ごすことが多かったお母さん達にとり、安全安心でゆったりできる“つぼみ”は、楽しく子育てできるオアシスだったようです。コロナ体制下での緊張した4回でしたが、お母さん達に感謝されて1学期を終えました。夏休みになり8月に予定していた夏のお楽しみ会も中止になったことを、残念に思っている親子がたくさんいました。

つぼみホールにはつぼみ会幼稚園の時から良質な玩具や遊具や絵本があり、恵まれたスペースも有ります。子育て広場“つぼみ”の活動を通してそれらの物が活かされ、教会と無縁の地域の親子の集いの場として子どもたちの明るい声が響いています。育休産休が終わると子どもを保育園に預けて仕事に復帰する女性が多い社会状況ですので、ゆったりと子育てを楽しむ時間は限られています。その時に、神様の愛に包まれた教会で親子とも笑顔で心豊かな時間を過ごす場でありたいと願っています。教会員の皆様が色々な形で応援してくださっている事に心より感謝し、これからも子育て広場“つぼみ”のためにお祈りいただけますようお願いいたします。

二〇二〇年度 教会標語「愛する兄弟たち、動かされないようにしっかりと立ち、主の業に常に励みなさい。」一コリント十五章五八節

次週礼拝 8月16日(日)
午前9時半・11時半

聖霊降臨節第12主日礼拝

説教	「イエスはこの時から新しい道に進まれた」 神学生 川上 敏雄
聖書	マタイによる福音書16:21~27
交読詩編	40
讃美歌	467、73、142 司式 古屋 治雄

<子どもメッセージ(9時半礼拝のみ)>

*8月16日も、9時半からと11時半からの2回礼拝を行います。どちらかご都合のよい時間にご出席ください。

*日曜日の朝、体温を測り発熱の心配のある方はご自宅での礼拝をお願いいたします。また、体調に不安のある方はご無理のないようにお願いいたします。

◇ 次週の集会 ◇

○教会学校中高生会(オンライン)午後1時

○臨時長老会(オンライン)午後2時

○CS全体教師会(オンライン)午後3時半

○若草会例会(オンライン)午後4時

☆西東京教区を覚えてー今週は福生教会(安田昌英牧師)のために祈りましょう。

先週講壇

「福音は癒しの力を発揮する」
使徒言行録9:32~43
牧師 古屋治雄

◇今日の聖書箇所にはペトロが癒しと死者を生き返らせた二つの奇跡の出来事が伝えられている。使徒言行録はイエス様が地上におられた時代のみならず、教会の時代になっても教会の指導者達によって福音が語られ、癒しの出来事が力強く繰り広げられていることをはっきりと伝えている。教会の歴史を担っている私達にとって、教会がイエス様と同じ癒しの出来事を担っているということはどう受け止めたらよいのか。

◇一番目の癒しの出来事はルカ5章に伝えられているイエス様がなされた奇跡に似ており、二番目のタビタが生き返らされた出来事もルカ8章に伝えられている出来事に似ているが、聖書は教会時代の奇跡の出来事をはっきりと告げている。教会の時代になったら伝道の形は違ってくるのではないかという思いを根本的に改めなければならない。

◇イエス様がもたらして下さった新しい恵みの御支配は、主が地上で働いて下さった時以上に、教会がその福音を担う時代になって一層はっきりと福音の力としてこの地上に発揮されている。今日の出来事はペトロによって起こったが、主イエスの力が注がれて起こったのであり、本当に働いて下さるのはイエス様ご自身であった。

◇病氣も死も単に身体上のことだけではない。イエス様は十字架の死と甦りによって私達の全存在を身に受けて下さった。どのような人も神様が憐みを注ごうとして下さる人間であって、神様の恵みの中に生かされていることに気付くように神様が強力に働きかけて下さっているのである。

◇神様の癒しの力はその人を全人格的に癒す。聖書の中でその奇跡に与った人は自分が全く新しい人間として神様から癒されたことをはっきり知り、何にも代え難い喜びを与えられた。そして、この喜びは周りの人々を包み伝播する。

◇福音には全人格的に働く癒しの力がある。イエス・キリストの福音を知らされている私達は、神様の命に生き、死をも貫いて神様のものとされていることを伝える者になりたいと願う。

☆夏期特別献金のお願い

目 標 200万円

期 間 8月30日まで

8月2日現在 142口 1,330,000円

<献金について>

月約献金、夏期特別献金その他の感謝献金等は、下記の方法によりささげることができます。どうぞご利用ください。ご不明な点がありましたら、事務室にお尋ねくださいますようお願いいたします。

郵便振替

記号番号:00110-8-196270

加入者名:日本基督教団阿佐ヶ谷教会

※献金内容は、通信欄に記入してください。

(教会からお渡しした「払込取扱票」もご利用いただけます。)

銀行振込

銀行名:三菱UFJ銀行

支店名:(346)阿佐ヶ谷駅前支店

口座番号:普通 1011835

名義:日本基督教団阿佐ヶ谷教会

※献金内容は、事務室へメール、もしくはお電話かFAXでお知らせください。

現金書留

※献金内容は、紙に書いて献金と一緒に封入して、お知らせください。

実に、キリストはわたしたちの平和であります。

二つのものを一つにし、御自分の肉において

敵意という隔ての壁を取り壊し、

規則と戒律づくめの律法を廃棄されました。

エフェソの信徒への手紙 2:14~15a

日本基督教団 阿佐ヶ谷教会 週 報

定期集会案内

- 主日礼拝 毎日曜日午前9時半・11時半
- 火曜礼拝 毎火曜日午後3時
(以下、休止中)
- 主日夕礼拝 毎月第4日曜日午後6時半
- 青年礼拝 毎月第2日曜日午後3時
- 教会学校 毎日曜日午前9時
- 祈祷会 毎水曜日午後7時半
- 日曜求道者会 毎日曜日午前9時10分
- 聖書に親しむ会(木曜求道者会)
毎木曜日午後7時半

聖書日課

10日(月)	ルカ	7:24-35	士師記	2:8-23
11日(火)		7:36-50		4:1-24
12日(水)		8:1-15		5:1-18
13日(木)		8:16-25		5:19-31
14日(金)		8:26-39		6:1-6,11-32
15日(土)		8:40-56		7:1-23
16日(日)	士師記	6:36-40	Iヨハネ	5:1-5
	ヨハネ	7:1-17	詩編	146:1-10

- 主任牧師 古屋 治雄
- 伝道師 上田充香子

〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北 5-18-10
Tel.03(3337)5879 Fax.03(3310)0932 振替 00110-8-196270
ホームページ <http://www.asagaya-church.com>
Eメール staff@asagaya-church.com